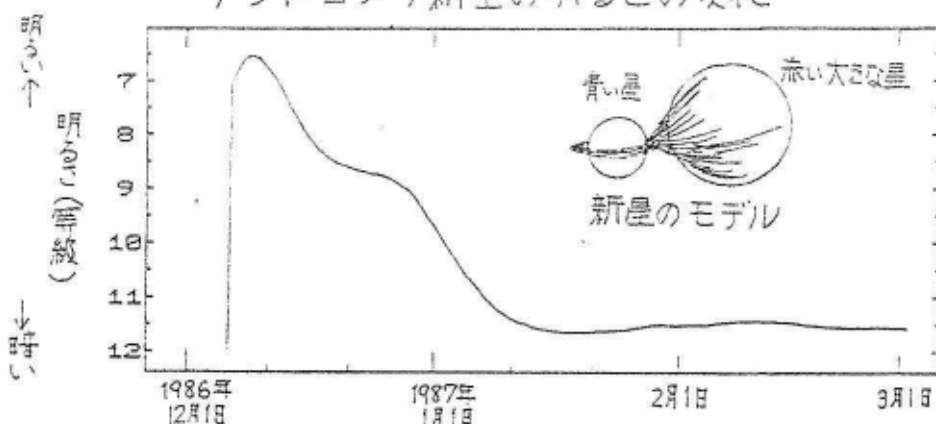


新星というとはよく歌手のデビュー時のキャッチフレーズに使われますね。新星は星が大爆発を起こし、突然明るく輝き出す星のことを言います。最近の明るい新星としては1975年に出現したはくちょう座新星が有名で、2等星でした。

新星の中には1等星よりも明るい星がありますが、最近よく見つかる新星は肉眼では見えない暗い星が多いようです。これは新星自体は爆発前よりも数万倍も明るくなっているのですが、地球からの距離が遠いため明るく見えないためです。新星は爆発現象ですので、しばらくするとだんだん暗くなり、数年後に元の明るさに戻ります。昨年12月に発見されたアンドロメダ新星の明るさの変化を図で示しました。徐々に暗くなる様子がわかります。

新星の正体は非常に接近した2つの星です。この2つの星のうち大きい星から小さい星に、大きい星の大気である水素ガスが流出し、

アンドロメダ新星の明るさの変化



それが核融合をおこし、大爆発になり、明るく輝くのです。新星は決して新しい星ではなく、むしろ年をとった星です。

新星を見つける人はほとんどが天文を趣味にした、アマチュア天文家です。日本人は特に新星を見つけるのに熱心で、1980年以降見つけた新星20個の内、10個は日本人が発見したものです。その代表的な方法をご紹介します。

新星を見つけるには天の川付近をねらいます。これは天の川が星がたくさん集まっていて、遠くまで星のある所にあたるからです。最近写真で星空を撮影し、現像した後、ただちに以前に撮影したネガと比較する方法が一般的です。以前のネガにない星が、新しいネガに見つかれば新星の候補です。新星と間違しやすい、変光星（明るさの変わる星）や小惑星でないことを確認します。この作業の後、初めて新星ではないかと天文台に通報できるわけです。天文台では国内の天文台でその星のスペクトル（星の光をプリズム等で分けること）を撮影し、新星特有のスペクトルが見つかれば海外の天文台に通報します。最近では、あらかじめアマチュア天文家の撮った写真に写っていないかどうか調べる事もあります。

新星はいつ、どこに見えるか全く予想できません。夜空を熱心に見ているといつかは新星を見つけられるかもしれませんね。(渡辺 誠)



富山市科学文化センター

富山市西中野町3丁目1番19号 (〒939)

電話 富山(0764) 91-2123(代表)

昭和62年 6月 / 日 発行

富山市科学文化センターでは、星空のテレホンサービスをしています。
いろいろな星のお話が聞けます

TEL. (0764) 31-0199